



学校法人福井県自動車学園

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年3月10日
学校法人福井県自動車学園
理事長 岡 孝敏

取組事例

地域貢献・社会貢献

徹底した安全運転教育に力を注ぎ地域の交通事故防止に貢献することに加え、地域の交通安全教育センターとしての取組み、それを支える地域の雇用など高齢者講習等、学校運営を通じ持続可能な地域社会の実現に貢献します。

《具体的な取組み》

- ・ 安全なドライバーの育成による交通安全の実現
- ・ 高齢者講習の積極受入
- ・ 子どもを対象とした交通安全教室の開催
- ・ 被害者支援・安全協会への寄付
- ・ 地元人材の積極採用
- ・ 地域の子どもたちへの就業体験の実施
- ・ 避難場所の提供・地域の防災活動の参加および啓発活動



環境への取組み

環境負荷を考えた学校運営を行い、環境保全に貢献します。

《具体的な取組み》

- ・ 教習所内照明設備のLED化、高効率空調設備導入による環境負荷低減
- ・ ハイブリット教習車導入による温室効果ガス削減の取組み
- ・ IT活用によるペーパーレス化への取組み
- ・ リサイクルタイヤの積極利用



職場環境の整備

多様な人材が豊かな人間性を育むことができ、誰もが活躍できる働きやすい職場環境を整備します。

《具体的な取組み》

- ・ 指導員資格取得のサポート
- ・ 定期健康診断の実施および人間ドック補助制度の整備
- ・ ハラスメント規定厳守によるハラスメント根絶
- ・ 育児・介護休業制度による両立支援
- ・ 年齢や性別を問わない公平な採用・評価制度の整備



事業内容

学校法人福井県自動車学園では、大型自動車をはじめ普通自動車、自動二輪、大型特殊自動車等の運転免許取得のための技術、学科の指導はもちろんのこと、安全運転のハートの教育にも取り組んでいます。

また、高齢者講習や企業等で働く従業員に対する企業講習等、地域の交通安全教育センターとしての活動や、フォークリフト運転技能講習を通じて、作業される方の労働安全衛生に対する教育も行っています。

福井県自動車学園の取組み

当学園は昭和21年福井県自動車講習所として開校し、昭和31年に法人化した伝統ある自動車学園です。県内に福井、武生、敦賀、大野および小浜の5校体制で、「顧客第一主義」を基本理念に顧客満足度の向上・職場満足度の向上・地域社会の交通安全への貢献を目指し各種事業活動を行ってまいります。



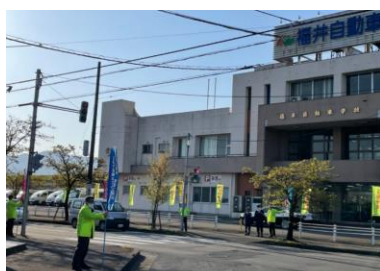
高齢者や女性ドライバーを対象に、危険予測や安全運転への再確認など事故を起こさないよう意識付けしていただくような講習会を行っています。



地域の保育園児を招いて安全な横断歩道の渡り方など、小さいうちから安全意識を高めるよう交通安全教室などを開催しています。



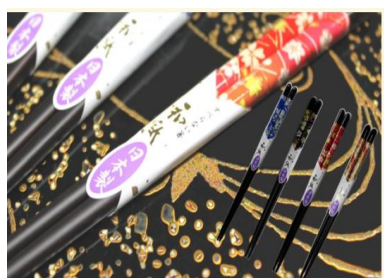
地元の中学生や高校生を対象に、ドライバーから見た死角や、夜間の自転車の見え方などいろいろな角度から交通安全に対する啓発講習を開催しています。



季節ごとの交通安全週間には、街頭での交通安全への呼びかけ運動に参加しています。



地元のドライバーの方と、タイヤチェーンの取り付け方の講習会を開催しました。



県外からの教習生に、福井県の観光案内や伝統産業などの体験を通して、福井県の魅力をアピールしています。